熊本県南部地域　熱中症関係語彙、文例集

Ver1.1 20260731

【被災地へ入られる方へ】熱中症の症状と、それを訴える方言文例をリスト化しました。
これらの表現を聞いた場合は、熱中症が疑われますので、「服を緩め」「風や保冷剤等で体を冷やし」、右側（２以下）の症状、冷やせない、症状が改善しない場合は医療機関へ。

1

症状	方言での言い方
のどが渇く	のどの　からからする のどの　渇いて　しょーんなか のどの　とーらん
めまいがする	目の　まう（過去形：もーた） 目の　もーてなー
ふらふらする	ふらつく ふらふらする
ふらふらして歩けない	ふらふらするけん　歩かれん
転んだ	つこけた ひっころだ
しびれる	しびるる しびれが　きれた（しびれが来た＝しびれた）
こむらがえり	にくばれ からすまがり
足がつる	足の　つった
筋肉痛がする	（足・肩の）こわった　（こわった＝凝った）
汗をかく	汗かいたなー 汗かいて　あつかなー／ぬっかなー

2

動悸がする	胸ん　いたか
だるい	だらしか だるか だっか
頭が痛い	頭ん　いたか
吐き気がする・吐きそう	あぎゅごたる　あぐっばい 吐き気ん　する はこ　ごたる　　（～ごたる　→　～したい） むかつく むかむかする
嘔吐する	あぐる　あぐっぞ（吐くぞ） むかむかして　あげる（あぐっ） はきあげた
力が入らない	力の　入らん 力の　入れきらん　（力を入れようにも，力が入らない） 力ば　入れきらんとです（力を入れられないのです）

3

けいれんする	ひきつくる（ひきつける）
ろれつがまわらない	口の　まめらん　（まめる＝正常に動く）
まっすぐ歩けない	まっすんぐ　歩かれん
体が熱くて我慢できない	体の　あつーしてなー　たまらんなー 体の　ぬくーしてなー　たまらんなー

高知大学　岩城研究室・徳島大学　村上研究室

熊本県南部地域　熱中症関係語彙

身体部位	方言
頭	アタマ,ゴラ、ガンゴラ、ビンタ（ビンタは水俣、人吉）
体	カリヤ、ガラ、ゴタ，ゴチャ
脛（すね）	ムスコネ、ムコスネ，ムコズネ
ふくらはぎ	フクラ、ツト，フクラハギ　★血栓予防のため下から上へマッサージ
もも	モモ、モモタブラ（膝から上）　★付け根が冷却場所
首筋・首	クビ，クビスジ　★冷却場所
脇	ワキ，ヨコバラ　★冷却場所

暑いの表現

あつか	宇土市以北
あつか、ぬっか	宇城市、氷川町
ぬっか	八代以南

★ぬっか（ぬくい）は「温かい」ではない場合に注意

症状

凝る、筋肉の違和感	こわった
正常に動く	まめる
しびれてくる	しびれがきれた

文末の方言（五十音順）	意味	例文
～きらん	～できない（能力・心情不可能）	悲しゅうて，食べきらん（悲しくて　食べられない）
～きる	～できる（能力可能，心情可能）	わっか（若い）けん，食べきるばい（若いから　食べられるよ）
～けん	～（だ）から，～ので	足が痛かけん（足が痛いから）
～けんで	～（だ）から，～ので	
～ごたる	～したい	いこごたる（行きたい），死のごたる（死にたい）→様子を見て、寄り添いを
～ごたる	～のようだ	痛かごたる（痛いようだ　※他人の様子を言う）
～せろ	～しろ，～しなさい	我慢ば　せろ（がまんしなさい）
～たい	～だよ、～です	ここが痛かとたい（ここが痛いんだよ）→自身のことを客観視できている
～で	～（だ）から，～ので	
～どー	～だろう（推量）	病院に行ったどー（病院に行っただろう）
～どー	～（よ）う（勧誘）	病院に行くどー（病院に　行くだろう）
～ばい	～だよ、～です	ここが痛かとばい（ここが痛いんだよ）→主張が強い，やや興奮気味
～ばってん	～だけど	足は痛かばってん，手はよかごたる（足は痛いけれど，手は良いみたいだ）
～ばん	～しなければならない	病院に行かんばん（病院に行かなければならない）※八代以南に多い
～れん，～られん	～できない（状況不可能）	胃が弱って　食べられん（胃が弱って　食べられない）
～れる，～られる	～できる（状況可能）	調子のよかけん　食べらるる（調子が良いから　食べられる）